

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

身近なことから

エス ディー ジー ス
SDGs

SDGsとは、地球上に住む私たちがこれからもずっと生き続けるために世界中のみんなと取り組む目標です。

このまちにみんなが住み続けられるように、一人一人が意識して行動しましょう。



6 安全な水とトイレを世界中に



「おいしい水が飲める」ことは、湧水が豊富なまちに住む私たちにとっては当たり前のことですが、世界では人口の約3分の1の人(約22億人)が安全でおいしい水を使うことができていません。

自然がもたらす恩恵に感謝し、毎日の暮らしの中で「水」を大切に使う意識を持つことが大切です。



捨てる水の汚れを減らす

食器洗いは油汚れを拭き取ってから

家庭から出た汚水は、下水道を通り、生活排水処理センターできれいにしてから川や海に流されます。

汚水をきれいにするためには、大量の水が必要です。

特に油や食べかすが混じっていると、さらに大量の水が必要になります。

油や食べ残しを直接流さないのはもちろんですが、食器やフライパンに付いている油や食べかすは、紙や古新聞などで拭き取ってから洗いましょう。



富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP [トップページ](#)>[富士宮市について](#)>[市政の運営](#)>[推進事業](#)>[地方創生に向けたSDGs](#)

